



特殊詐欺・特殊詐欺類似窃盗に注意!

道内の7月末における特殊詐欺の発生件数は60件で前年同期と比べ28件減少し、被害総額は約1億9,000万円で前年同期と比べ約8,000万円減少しております。

しかし、警察官等を装って被害者に電話をかけ、「キャッシュカードが不正利用されている」等の名目により、キャッシュカードを準備させた上で、被害者の隙を見てキャッシュカードを別のカードにすり替えて盗む「特殊詐欺類似窃盗」が件数、被害額とも前年同期と比べ大幅に増加しています。



特殊詐欺の特徴（令和元年7月末）

- 特殊詐欺被害者の年齢層は、高齢者（65歳以上）の割合が約5割（46.7%）となっています。
- 特殊詐欺被害者の居住形態は、家族と同居している割合が5割以上（55.0%）となっています。
- 「サイト利用料金が未納」等と架空の料金支払を要求するメールが多数送信されています。
- 「訴訟最終告知」等と記載して、裁判を起こされたと脅してくるハガキが多数送付されています。

（北海道警察本部ホームページから）

特殊詐欺の被害に遭わないために

～家族との絆を深めてサギ撃退～

自分でできること

- ◎ 電話防犯機器や留守番電話を活用しましょう！
- ◎ 一番相談しやすい相談先を決めておきましょう！

《私の相談先》 [] の番号 [- -]

家族でできること

- ◎ 普段から家族と顔を合わせたり、連絡を取り合いましょう！
- ◎ サギの手口に関心を持ち、注意し合いましょう！
- ◎ 家族だけがわかる合言葉を決めておきましょう！

《私と [] の合言葉》
私が「 」と聞いたら、 [] が「 」と答える

地域でできること

- ◎ ご近所さん同士で、普段から挨拶など声を掛け合いましょう！
- ◎ サギの手口に関心を持ち、注意し合いましょう！
- ◎ ご近所さんの相談に乗ってあげましょう！

特殊詐欺チェックリスト



1つでもチェックがついたらサギの可能性アリ！
すぐに家族や警察に相談をしてください！

手段	相手	相手に言われた内容
電話が掛かってきた	息子や孫など	<input type="checkbox"/> 風邪(又はポリープ)で、のどの調子が悪い。
		<input type="checkbox"/> 会社のお金や書類が入ったカバンをなくした。
		<input type="checkbox"/> 携帯番号が変わった。(携帯をなくした。携帯が壊れた。)
		<input type="checkbox"/> 会社のお金を使って、株に失敗した。
		<input type="checkbox"/> 弁護士(又は上司の息子)が、お金を受け取りに行く。
	警察 弁護士 会社 役所など	<input type="checkbox"/> 【警察】あなた名義の口座が悪用されてる。
		<input type="checkbox"/> 【警察又は金融機関】自宅にキャッシュカードを取りに行く。
		<input type="checkbox"/> 【弁護士又は会社】レターパック(ゆうパック、宅配便)で現金を送って。
		<input type="checkbox"/> 【弁護士又は会社】電子マネーを購入して。(代行決済で支払って。)
		<input type="checkbox"/> 【会社から】名義を貸して。(【弁護士】名義貸しは違法だ。)
		<input type="checkbox"/> 【役所】医療費や保険金を還付する。携帯を持ってATMへ行って。
手段		ハガキやメール、パンフレットに書かれている内容
ハガキ、メール パンフレット などが届いた	<input type="checkbox"/> 【ハガキ】「消費料金」「訴訟最終告知」などと記載。	
	<input type="checkbox"/> 【メール】「有料サイト利用料金未納」などと記載。	
	<input type="checkbox"/> 【パンフ】「老人介護施設の入居権が当たった」などと記載。	
	<input type="checkbox"/> 【メール・パンフ】「〇〇万円が当選した」などと記載。	
	<input type="checkbox"/> 【メール・パンフ】「パチンコ必勝法」「競馬大穴情報」などと記載。	

お金を要求されたら、必ずチェックして確認を！！